

(様式第2号)

事業所名 グループホームこもれび

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 5年 5月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	この数年、コロナ禍でもあり運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりができていない。	地区の区長さんや民生委員の方へ声をかけ、継続した運営推進会議の参加をしていただく。	毎回、地区の区長さんと民生委員さんへの案内状の手渡しを行ない、顔づくりを実施。また地区の区役(年に2回)に参加し、地域住民との交流を図る。	12ヶ月
2	49	コロナ禍でもあり外出を控え、外出レクリエーションも自粛していた。また、ご利用者様の重度化や業務が多忙で短時間の散歩にも行けていない。	2か月に1回は外出レクリエーションを計画する。また、ご本人様の希望を聞きながら近隣の散歩へ出かける。	コロナ禍も緩和されつつあるため、行事計画の中で外出レクリエーションなどを盛り込んでいく。また、職員配置を手厚くし、天候に恵まれたときに散歩へ出かける。	12ヶ月
3	20	コロナ禍ということもあり面会の制限や外出の制限があり馴染みの関係の方との繋がりが絶えかけている。	ご家族様や馴染みの方との面会の回数を増やす。	面会の緩和のお手紙を出し、ご家族様や馴染みの方の面会回数を増やす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。